

第 28 回 さんぽを楽しむ会 実施報告

東急世田谷線沿線を歩く

令和 7 年 5 月 13 日、旭川東高等学校東京同窓会第 28 回「さんぽを楽しむ会」は、東急世田谷線に乗って沿線のさんぽにでかけました。参加者は東高 7 期から 37 期までの総勢 20 名でした。ガイドは 24 回からお願いした東京シティガイドクラブの林信夫さんと、住川志満子さん、坂本尚美さんの三人と研修生の今西直史さんです。



京王線下高井戸前に集合し出発式

午前 9 時 45 分、京王線下高井戸駅改札前に集合。世田谷線の日乗車券、猫のイラストがかわいい世田谷線散策きっぷ（380 円）を購入して、3 班に分かれて、いよいよ散歩を開始します。東急世田谷線は、第 26 回で乗車した都電荒川線（東京さくらトラム）と同様の軌道線です。



世田谷線散策きっぷ



旧玉電デハ 80 の運転台

そこには旧玉電デハ 80 形が展示されています。中には懐かしい写真が展示され、運転台に座って運転士気分も味わえます。この電車は玉電のあと江ノ電でも活躍したそうです。

まずは、下高井戸駅から乗車して宮の坂駅で下車します。

この後、豪徳寺まで歩きました。豪徳寺は、井伊家の菩提寺です。インバウンドの



豪徳寺山門 扁額「碧雲関」を仰ぐ

方々が大勢居て、ちょっとびっくり。山門の扁額には「碧雲関」とありますが、全く読めません。仏殿を覗いてから、井伊家墓所へ。ここには鷹狩の帰りに猫に手招きされて寺に立ち寄り、雷雨を避けられたという伝説の彦根藩二代藩主



旧玉電デハ 80 の車内でご満悦の東班

直孝公や、幕末の大老十三代藩主直弼公が眠っています。ひこにゃん（滋賀県彦根市のマスコットキャラクター）は彦根にはいなくて、世田谷にいたのです！また、直弼公は 3 月 3 日に桜田門外の変で死亡していたのですが、墓には命日が閏 3 月 28 日となっています。ガイドさんによれば、大老でしかも徳川四天王の井伊家を断絶させるわけにはいかないので次の藩主が決まるまで生きていたことにしたということでした。猫がいっぱいの招福殿を一回りし、十二支のねずみと仲良く彫られている招き猫が飾られている三重塔や、世田谷区で最も古い梵鐘を見学しました。ガイドさんからいただいた豪徳寺のパンフレットも猫だらけです。



いっぱいの猫が迎える招福殿



世田谷城跡にて参加者全員集合

参道を通して、世田谷城址公園へ向かいました。ここは昔のおもかけを残す土塁や丘、谷があり、樹木に覆われた自然豊かな公園です。南北朝の頃吉良氏が築城したといわれ、吉良氏八代、二百数十年の間、居城として栄えましたが、豊臣秀吉が 1590 年(天正 18 年)に小田原の北条氏を滅ぼしたとき、北条氏と親戚関係にあった吉良氏も運命を共にしたため、廃城となりました。





世田谷代官屋敷 茅葺屋根が往時を醸す

そこから上町駅まで歩き、車庫にとまっている招き猫電車を見ました。乗車できなくて残念。その後はボロ市通りを歩いて、世田谷代官屋敷とその隣の郷土資料館を見学しました。ボロ市は毎年 12 月 15 日・16 日と 1 月 15 日・16 日に開催されます。20 万人もの人出が



車体の猫顔が愉快的な「招き猫電車」



世田谷区立郷土資料館を後にして

ある安土桃山時代から続く伝統のある市です。もとは農機具や正月用品を扱う歳の市であったのが、明治の頃から古着などを扱うようになり「ボロ市」と呼ばれるようになったそうです。世田谷代官屋敷の茅葺の大場家住宅主家と表門は国の重要文化財に指定されています。江戸時代中期以来、彦根藩世田谷領 20 か村の代官を世襲した大場家の居宅兼役宅で、大場代官屋敷とも呼ばれています。



松蔭神社の立派な鳥居

隣にある世田谷区立郷土資料館は、時間の都合で 1 階の旧石器時代の展示のみ。2 階へ行くと世田谷の歴史がわかるような展示があったようです。

世田谷駅から世田谷線に乗車して松陰神社へ。ここは幕末の教育者であり思想家の吉田松陰先生が祀られています。吉田寅次郎藤原矩方という名前に寅さんを連想してしまいました。安政の大獄で弾圧されたのが豪徳寺に眠る井伊直弼公であり、弾圧されたのが松陰神社に墓のある吉田松陰。幕末の著名人二人が世田谷のこのエリアに眠っているのなにか不思議な感じがします。境内にある灯籠を寄進したのは、松下村塾の弟子の伊藤博文からです。

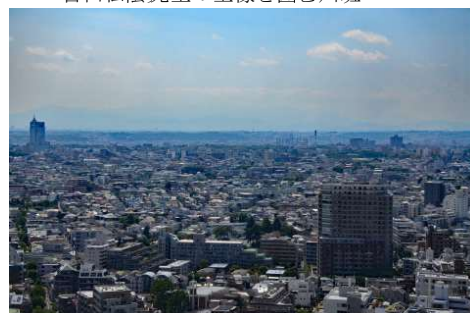


吉田松陰先生の坐像を囲む川班



松蔭神社 灯籠は伊藤博文ら寄進

若林駅まで歩いて、世田谷線に乗車して三軒茶屋へ。電車と環七が交わるころは、案外すんなりと通過。三軒茶屋のキャロットタワー 26 階スカイキャロット展望ロビーで世田谷を一望。富士山は霞んで見えなくて残念でした。



三軒茶屋キャロットタワー 26 階からの眺望

ここまでで、東京シティガイドクラブのガイドは終了。

昼食会場は、キャロットタワーのすぐ向かいの満天酒場です。天候に恵まれ、やや日差しの強い中の散歩を終えたあとは冷



食事会場の「満点酒場」に



待望のビールなどで乾杯！ その後はしばし語らいの渦と…

えたビールでの乾杯。居酒屋メニューと飲み放題で大いに盛り上がりました。

今回は約 8500 歩の散歩で、東急世田谷線沿線のさん



広い座敷にゆったり気分で



ぽを満喫しました。東京シティガイドクラブの林さんと、住川さん、坂本さんのお話も、6～7 人のグループでよ

く聞くことができたと思います。次回は、11 月中旬、大河ドラマ「べらぼう」の舞台吉原界限のさんぽを予定しています。多くの旭東 OB、OG の皆様の参加をお待ちしております。（執筆：27 期 砂澤祐子、編集：18 期 徳田光雄）2025.05.13



【補足資料】

第 28 回「さんぽを楽しむ会」『東急世田谷線沿線を歩く』コースガイド

■日時：5月13日(火) 午前9時45分集合 京王線下高井戸駅改札を出たあたり ***雨天決行**
旭川東高「さんぽを楽しむ会」の青い旗が目印です。

■順路：①下高井戸駅東口付近 9:45 集合 10:00 出発 …二重下線は電車利用
→②世田谷線「下高井戸駅」乗車 →③「宮の坂駅」下車
→④旧玉電車両見学 →⑤豪徳寺 →⑥世田谷城址公園 →⑦上町駅
→⑧世田谷代官屋敷・郷土資料館見学
→⑨「世田谷」駅乗車 →⑩「松陰神社前」駅下車 →⑪松陰神社
→⑫「若林」駅乗車 →⑬「三軒茶屋」駅下車
→⑭「満天酒場 三軒茶屋店」 ビール付き昼食会(昼食会場内は禁煙)

BASE MAP ©ONE COMPATH

